

科目名称	基礎看護学方法論Ⅵ（看護過程の演習）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	15
担当教員	原田 留美	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

対象の健康状態に対して、情報収集・分析・計画立案・看護診断・実施・評価を行う必要性和方法を理解し、看護過程の展開方法について理解できる

【2】学習目標

1. NANDA-I 看護診断の構造、分類、種類などの特徴が説明できる
2. NANDA-I 看護診断の 13 領域、看護診断名に活用されている概念の説明ができる
3. 紙上事例に対して看護過程の情報収集・アセスメント・全体像の描写の記述ができ、看護診断名を用いた表現方法で看護計画の立案ができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	NANDA-I 看護診断の概念	講義
2	看護診断のプロセス	講義
3	紙上事例に対する看護過程演習①	演習
4	紙上事例に対する看護過程演習②	演習
5	紙上事例に対する看護過程演習③	演習
6	紙上事例に対する看護過程演習④	演習
7	紙上事例に対する看護過程演習⑤	演習
8	筆記試験	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験(50%)、グループワーク課題・練習課題等(50%)で評価する。

【6】教科書

上鶴重美:NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021～2023（第12版）医学書院 2021

有田清子:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 基礎看護学(2) 基礎看護技術Ⅰ（第18版）医学書院 2022

【7】参考書

渡邊トシ子:ヘンダーソン・ゴードンの考えに基づく実践看護アセスメント,ヌーベルヒロカワ, 2017

江川隆子編:ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断,ヌーベルヒロカワ

古橋洋子:NEW 実践! 看護診断を導く情報収集・アセスメント,学研メディカル秀潤社

その他、看護過程の展開の参考書

【8】受講生へのメッセージ